

【別紙①】

一般社団法人京都私立病院協会 病院地域包括ケアシステム強化事業

令和4年度 『地域連携強化推進研修（オンライン・後期）』 開催要領

【目的】 病院の入退院支援担当者等と介護サービスの関係者等が、活発な意見交換等を通じて、地域包括ケアシステムの推進に向けた共通認識を深め、円滑な医療・介護連携及び病病・病診連携を図る。

【日程】 12月～2月（3日間）

【時間】 各回とも 14時～17時

【開催方法】 新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、オンライン（Zoom）で開催する。

【対象】 京都府内の病院に勤務する入退院支援担当者、介護保険施設・居宅サービス事業所職員、居宅介護支援事業所の介護支援専門員、診療所の医師等

【定員】 70名程度

【形式】 講義および演習（グループワーク）

【その他】 開催日数は1日3時間×3日間（1クール）。1クールを修了した受講者には私病協会長名で修了証を交付。

日程	研修内容	形式	講師等（予定）	時間 （休憩を含む）
<u>1日目</u>				
12月14日（水）	開講式	その他	—	14:00～14:05
	入退院時の医療・介護連携において必要な基本的事項等について	講義 演習	守上佳樹氏（よしき往診クリニック院長） 柳澤衛氏（柳沢活道ヶ丘診療所院長） 【ファシリテーター】京都私立病院協会 病院地域包括ケアシステム強化事業検討委員	14:05～17:00
<u>2日目</u>				
1月16日（月）	臨床倫理4分割法を用いたグループワーク等（退院時カンファレンスを模した実践的な内容等）	講義 演習	川島篤志氏（市立福知山市民病院総合内科医長）	14:00～17:00
			【ファシリテーター】京都私立病院協会 病院地域包括ケアシステム強化事業検討委員	
<u>3日目</u>				
2月9日（木）	入退院時の連携に関し、自施設の状況や自らの職種の立場で行う取組等についてディスカッション	演習	【ファシリテーター】京都私立病院協会 病院地域包括ケアシステム強化事業検討委員	14:00～16:50
	閉講式	その他	—	16:50～17:00

オンライン研修の受講に際しての注意事項について

※以下について、ご対応頂ける場合のみ、お申込みください。

- 安定したインターネット環境での受講をお願いします。
有線 LAN でのインターネット接続を推奨いたします。
なお、ネットワーク接続不良やパソコンの性能等により、頻繁に通信が途切れ、Zoom からの退室を繰り返される場合、修了証を交付いたしかねます。
- 必ずカメラ及びマイク機能のあるパソコンで受講してください。
スマートフォンやタブレットでの受講はご遠慮ください。
カメラは運営事務局が受講者の受講状況を確認するために必要です。また、マイクは受講者にグループワークでご発言いただくために必要です。
- 本研修では、Zoom のブレイクアウトセッションの機能を用いてグループワークを行いますので、必ず1名につき1台のパソコンで受講して下さい。
- パソコンに搭載されているスピーカーで音声をお聞き頂いても構いませんが、同じ施設の複数の方が同じ部屋で受講されると、音声が反響する場合がございますので、その場合は必ずヘッドホンまたはイヤホンを装着のうえ受講してください。
なお、グループワークでご発言いただきますので、マイク機能付きのヘッドホンまたはイヤホンを使用してください。
また、発言時に受講者の声が混線する場合がございますので、できる限り、距離を空けて受講してください。